

謹賀新年

新年あけましておめでとございます。

市民の皆様におかれましては、令和3年の新春を清々しい気持ちでお迎えになったこととお慶び申し上げます。

今年は例年と異なり、世界的に新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう中、新たな生活様式で迎える初めての新年でした。3密の回避や帰省の分散化などにより、いつもと違った環境で過ごされた方もおられたのではないでしうか。本市においても市民への感染予防対策や事業者への支援など、フェーズに応じた対策に取り組んでまいりましたが、これからも皆様が安全・安心に過ごしていただけるように鳥羽市一丸となつて邁進していきたくと考えております。

さて、振り返れば平成29年に市長に就任してから4年近くが経ち、地域共生社会への取り組みや水産研究所建設、中央公園リノベーション事業など、これまでに蒔いてきた色とりどりの花の種がようやくそこかしこで芽吹き始めたと感じているところでございます。今後は、これらを利活用し、海洋教育やスポーツ・健康・文化の発信地として、花も実もある姿を皆様と一緒に享受するとともに、これからの将来世代にも新たな種として、魅力あるまちの花を咲かせ続けてもらいたいと考えております。

これからの日本は、少子高齢化に伴って生産年齢人口が減少していくなど、これまで世界中の誰もが経験したことのないスピードで社会が変化してまいります。このような社会に対応するためにも少子高齢化や人口減少と正面か

ら向き合い、誰もが活躍でき

る社会をみんなで作り上げて

いく必要があります。その道

のりは決して平坦なものでは

ないでしょう。2045年には、

本市の人口も1万人を割り込む試算に加え、新型コロナウイルス感染症の影響による歳入不足なども見込まれており、これからの行財政運営は非常に厳しい状況が予想されます。そのような中で本市が魅力ある持続可能なまちとして輝き続けるためには、身の丈に合った行財政運営を図っていくことが必須です。そのためにも皆様と一緒に知恵を出し合いながら、事業の取捨選択などを図っていきたくと考えております。先人の言葉を借りれば「和を以て貴しとなす」思いでこれからも忌憚なくご意見などをお聞かせいただければと思います。

今年、延期となった東京2020オリンピック・パラリンピックを始め、県内では三重とこわか国体・三重とこわか大会の開催が予定されており、市内ではフェンシング会場の鳥羽市民体育館において、選手たちの熱戦が期待されています。皆様の応援が選手たちの力となり、大会を一層盛り上げる事につながりますので新たな生活様式のもと、ご声援をいただきますようお願いいたします。

最後に、皆でコロナ禍を乗り越え、市民の皆様にとりまして、幸多き1年となりますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

鳥羽市長

中村 欣一郎



新年、明けましておめでとうございます。

年頭にあたり、鳥羽市議会を代表して、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

市民の皆様におかれましては、新しい年を健やかに迎えられたことと、お慶び申し上げます。

日頃は、市議会の活動に対し、ご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が世界各国に拡大し、私ども日本においても大変脅かされた1年となり、多くの方が犠牲となられました。

亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、新型コロナウイルス感染症の影響により、被害に遭われた全ての方々に一日でも早く穏やかな日々が訪れることを心よりお祈りいたしております。

このような全世界を脅威に震わせたコロナの年でありましたが、我が鳥羽市議会においては、新たな課題となりました新型コロナウイルス感染症に向き合うための市民生活を営む方策をいかに導き出すかがキーポイントの年でもありました。

このことについては、特に市民の皆様から各議員に寄せられた生の意見を市政に反映する必要性の観点から、議員全員で組織する「新型コロナウイルス感染症

対策情報共有会議」を設立し、その声を情報共有するとともに、市内の観光業、水産業などの経済活動や安定した市民生活が送れるよう、執行部に対し、提言・要望を重ねながら、コロナに打ち勝つための努力を重ねてまいりました。

また本会議、委員会、TOBAミライトークなどにおいては、中立、公平公正な議会運営とともに、これまでどおりという前例にとられることなく、時代にふさわしい新しい議会運営を心がけ、市民の皆様方のご意見にも真摯に耳を傾けつつ、14人全員によるオール鳥羽市議会に努めてきたところです。

これからも市民の皆様にとって、より身近な議会となるよう、その役割を十分に果たしてまいりたいと思っておりますので、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

本年が新型コロナウイルス感染症の被害を受けることなく市民生活が営まれるよう、また市民の皆様にとつて、希望に満ち溢れた最良の年となることを心よりお祈り申し上げます、年頭のご挨拶とさせていただきます。

鳥羽市議会議長

木下 順一